



平成 19 年 6 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 ダイセキ環境ソリューション
 代 表 者 名 代表取締役社長 二 宮 利 彦
 コード番号 1 7 1 2 東 証 マ ザ ー ズ
 問 合 せ 先 取締役企画管理部長 村 上 実
 電 話 番 号 0 5 2 (6 1 1) 6 3 5 0 (代 表)
 当社の親会社 株 式 会 社 ダ イ セ キ
 代 表 者 名 代表取締役社長 伊 藤 博 之
 コード番号 9 7 9 3 東 証 ・ 名 証 第 一 部

平成 20 年 2 月期業績予想の修正に関するお知らせ

当第 1 四半期の実績及び最近の状況を踏まえて今後の動向を検討した結果、平成 19 年 4 月 9 日に公表いたしました平成 20 年 2 月期（平成 19 年 3 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日）の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間期業績予想数値の修正（平成 19 年 3 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	2,998	283	163
今 回 修 正 予 想 (B)	3,464	406	233
増 減 額 (B-A)	466	123	70
増 減 率 (%)	15.5	43.5	42.9
前 期(平成 18 年 8 月中間期)実 績	2,725	222	133

2. 通期業績予想数値の修正（平成 19 年 3 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	6,600	660	380
今 回 修 正 予 想 (B)	7,066	783	450
増 減 額 (B-A)	466	123	70
増 減 率 (%)	7.0	18.6	18.4
前 期(平成 19 年 2 月期)実 績	5,643	558	325

3. 修正理由

不動産売買をはじめ、減損会計、環境報告書他、様々な経済活動の中で、土壌汚染に係わる環境リスクの認識が一層深まり、浸透しております。そうした社会的背景のもとに、土壌調査・処理とも、実施件数は着実に増加しております。当第 1 四半期は本日付の「平成 20 年 2 月期第 1 四半期財務・業績の概況」で発表のとおり、受注が堅調に推移したことにより、大幅に業績を伸ばすことができました。また、足元の受注状況につきましても引き続き順調に推移しております。

これらの状況を背景に、当中間期の売上高は 3,464 百万円（前予想比 466 百万円の増加）、経常利益は 406 百万円（前予想比 123 百万円の増加）、当期純利益は 233 百万円（前予想比 70 百万円の増加）となる見込みであります。

また、通期につきましては、売上高 7,066 百万円（前予想比 466 百万円の増加）、経常利益 783 百万円（前予想比 123 百万円の増加）、当期純利益 450 百万円（前予想比 70 百万円の増加）となる見込みであります。

以上